

特定個人情報保護評価書(基礎項目評価書)

評価書番号	評価書名
10	障害者手帳取扱い事務 基礎項目評価書

個人のプライバシー等の権利利益の保護の宣言

白岡市は、障害者手帳取扱い事務における特定個人情報ファイルを取扱うにあたり、特定個人情報ファイルの取扱いが個人のプライバシー等の権利利益に影響を及ぼしかねないことを理解し、特定個人情報の漏えいその他の事態を発生させるリスクを軽減させるために適切な措置をもって個人のプライバシー等の権利利益の保護に取り組んでいることを、ここに宣言する。

特記事項	
------	--

評価実施機関名

埼玉県白岡市長

公表日

令和6年11月6日

I 関連情報

1. 特定個人情報ファイルを取り扱う事務	
①事務の名称	障害者手帳取扱い事務
②事務の概要	障害者基本法、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健福祉法、障害者総合支援法等関係法令により障害者に関する情報を管理する。 具体的には、以下の場合に特定個人情報ファイルを使用する。 1 障害者手帳の申請・進達・認定の期日及びその等級等の情報を作成 2 障害者手帳の取得状況をもとにした、各種障害福祉サービスの支給決定情報の作成及び、決定に伴う決定通知、受給者証の交付 3 障害者手帳取得者の重度心身障害者医療費、在宅障害者手当、特別障害者手当等の資格及びその支給状況等を管理する。 4 その他障害者支援に関する情報の管理及び公金受取口座情報の照会を行う。 5 重度心身障害者医療費給付関係について、保険情報の照会を行う。
③システムの名称	障害者福祉システム
2. 特定個人情報ファイル名	
障害者手帳情報ファイル	
3. 個人番号の利用	
法令上の根拠	番号法第9条第1項 別表第一 第2項 白岡市個人番号の利用に関する条例第4条第1項 別表第1、別表第2
4. 情報提供ネットワークシステムによる情報連携	
①実施の有無	<div>＜選択肢＞</div> <div>1) 実施する</div> <div>2) 実施しない</div> <div>3) 未定</div> <div>[実施する]</div>
②法令上の根拠	番号法第19条第8号 別表第2
5. 評価実施機関における担当部署	
①部署	健康福祉部福祉課
②所属長の役職名	課長
6. 他の評価実施機関	
7. 特定個人情報の開示・訂正・利用停止請求	
請求先	白岡市役所 総務部総務課 埼玉県白岡市千駄野432番地 0480-92-1111
8. 特定個人情報ファイルの取扱いに関する問合せ	
連絡先	白岡市役所 健康福祉部福祉課 埼玉県白岡市千駄野432番地 0480-92-1111
9. 規則第9条第2項の適用 []適用した	
適用した理由	

Ⅱ しきい値判断項目

1. 対象人数		
評価対象の事務の対象人数は何人が	[1,000人以上1万人未満]	<選択肢> 1) 1,000人未満(任意実施) 2) 1,000人以上1万人未満 3) 1万人以上10万人未満 4) 10万人以上30万人未満 5) 30万人以上
いつ時点の計数か	令和6年4月1日 時点	
2. 取扱者数		
特定個人情報ファイル取扱者数は500人以上か	[500人未満]	<選択肢> 1) 500人以上 2) 500人未満
いつ時点の計数か	令和6年4月1日 時点	
3. 重大事故		
過去1年以内に、評価実施機関において特定個人情報に関する重大事故が発生したか	[発生なし]	<選択肢> 1) 発生あり 2) 発生なし

Ⅲ しきい値判断結果

しきい値判断結果
基礎項目評価の実施が義務付けられる

IV リスク対策

1. 提出する特定個人情報保護評価書の種類		
[基礎項目評価書]		<選択肢> 1) 基礎項目評価書 2) 基礎項目評価書及び重点項目評価書 3) 基礎項目評価書及び全項目評価書 2)又は3)を選択した評価実施機関については、それぞれ重点項目評価書又は全項目評価書において、リスク対策の詳細が記載されている。
2. 特定個人情報の入手(情報提供ネットワークシステムを通じた入手を除く。)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
3. 特定個人情報の使用		
目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
権限のない者(元職員、アクセス権限のない職員等)によって不正に使用されるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
4. 特定個人情報ファイルの取扱いの委託 [○] 委託しない		
委託先における不正な使用等のリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
5. 特定個人情報の提供・移転(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) [○] 提供・移転しない		
不正な提供・移転が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
6. 情報提供ネットワークシステムとの接続 [] 接続しない(入手) [○] 接続しない(提供)		
目的外の入手が行われるリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
不正な提供が行われるリスクへの対策は十分か	[]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている

7. 特定個人情報の保管・消去		
特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
8. 人手を介在させる作業		
	[]	人手を介在させる作業はない
人為的ミスが発生するリスクへの対策は十分か	[十分である]	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	マイナンバー利用事務におけるマイナンバー登録事務に係る横断的なガイドラインに従い、マイナンバー登録や副本登録の際には本人からのマイナンバー取得の徹底や、住基ネット照会を行う際は4情報又は住所を含む3情報による照会を行うことを厳守している。 また、事務を行う上で、申請書に記載された個人番号及び本人情報のデータベースへの入力、特定個人情報の記載がある申請書等の保管、個人番号及び本人情報が記載された申請書の廃棄等の場面において手作業が介在するが、複数人での確認や施錠できる書棚に保管するなどを行っている。 これらの対策を講じていることから、人為的ミスが発生するリスクへの対策は「十分である」と考えられる。	

9. 監査		
実施の有無	<input type="radio"/> 自己点検 <input type="radio"/> 内部監査 <input type="radio"/> 外部監査	
10. 従業員に対する教育・啓発		
従業員に対する教育・啓発	<input type="checkbox"/> 十分に行っている <input type="checkbox"/>	<選択肢> 1) 特に力を入れて行っている 2) 十分に行っている 3) 十分に行っていない
11. 最も優先度が高いと考えられる対策 <input type="checkbox"/> 全項目評価又は重点項目評価を実施する		
最も優先度が高いと考えられる対策	<input type="checkbox"/> 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 <input type="checkbox"/>	
	<選択肢> 1) 目的外の入手が行われるリスクへの対策 2) 目的を超えた紐付け、事務に必要な情報との紐付けが行われるリスクへの対策 3) 権限のない者によって不正に使用されるリスクへの対策 4) 委託先における不正な使用等のリスクへの対策 5) 不正な提供・移転が行われるリスクへの対策(委託や情報提供ネットワークシステムを通じた提供を除く。) 6) 情報提供ネットワークシステムを通じて目的外の入手が行われるリスクへの対策 7) 情報提供ネットワークシステムを通じて不正な提供が行われるリスクへの対策 8) 特定個人情報の漏えい・滅失・毀損リスクへの対策 9) 従業員に対する教育・啓発	
当該対策は十分か【再掲】	<input type="checkbox"/> 十分である <input type="checkbox"/>	<選択肢> 1) 特に力を入れている 2) 十分である 3) 課題が残されている
判断の根拠	マイナンバー利用事務におけるマイナンバー登録事務に係る横断的なガイドラインに従い、マイナンバー登録や副本登録の際には本人からのマイナンバー取得の徹底や、住基ネット照会を行う際は4情報又は住所を含む3情報による照会を行うことを厳守している。 また、事務を行う上で人手が介在する局面ごとに人為的ミスが発生するリスクに対し、次のような対策を講じている。 ・マイナンバー入りの書類の郵送や特定情報の受け渡し等は行わない。 ・特定個人情報が含まれる書類やUSBメモリ等は施錠できる書棚等に保管することを徹底する。 ・廃棄書類に特定個人情報が含まれていないかダブルチェックを行う。	

変更箇所

変更日	項目	変更前の記載	変更後の記載	提出時期	提出時期に係る説明
平成29年4月1日	I.5.②所属長	神田 信行	小山 智幸	事後	
平成29年4月1日	II.1.対象人数	平成28年4月1日 時点	平成29年4月1日 時点	事後	
平成29年4月1日	II.2.取扱者数	平成28年4月1日 時点	平成29年4月1日 時点	事後	
平成30年4月1日	I.5.②所属長	小山 智幸	小船 伊純	事後	
平成30年4月1日	II.1.対象人数	平成29年4月1日 時点	平成30年4月1日 時点	事後	
平成30年4月1日	II.2.取扱者数	平成29年4月1日 時点	平成30年4月1日 時点	事後	
平成31年4月1日	II.1.対象人数	平成30年4月1日 時点	平成31年4月1日 時点	事後	
平成31年4月1日	II.2.取扱者数	平成30年4月1日 時点	平成31年4月1日 時点	事後	
平成31年4月1日	IV リスク対策			事後	様式変更に伴う変更
令和2年4月1日	II.1.対象人数	平成31年4月1日 時点	令和2年4月1日 時点	事後	
令和2年4月1日	II.2.取扱者数	平成31年4月1日 時点	令和2年4月1日 時点	事後	
令和3年4月1日	II.1.対象人数	令和2年4月1日 時点	令和3年4月1日 時点	事後	
令和3年4月1日	II.2.取扱者数	令和2年4月1日 時点	令和3年4月1日 時点	事後	
令和3年9月1日	I. 4 法令上の根拠	番号法第19条	番号法第19条第8号 別表第2	事前	改正 令和3年5月19日法律第37号
令和4年4月1日	II.1.対象人数	令和3年4月1日 時点	令和4年4月1日 時点	事後	
令和4年4月1日	II.2.取扱者数	令和3年4月1日 時点	令和4年4月1日 時点	事後	
令和4年12月20日	I.1.②事務の概要	4 その他障害者支援に関する情報の管理を行う。	4 その他障害者支援に関する情報の管理及び 公金受取口座情報の照会を行う。	事前	
令和5年4月1日	II.1.対象人数	令和4年4月1日 時点	令和5年4月1日 時点	事後	
令和5年4月1日	II.2.取扱者数	令和4年4月1日 時点	令和5年4月1日 時点	事後	
令和5年4月1日	I.7特定個人情報の開示・訂正利用停止請求	総合政策部総務課	総務部総務課	事後	
令和5年12月21日	I.1.②事務の概要	令和4年1日 時点	「5 重度心身障害者医療費給付関係について、 保険情報の照会を行う。」を追記	事後	
令和5年12月21日	I.3個人番号の利用	番号法第9条第1項 別表第一 第8項、第11項、 第12項、第14項、第34項、第84項	番号法第9条第1項 別表第一 第2項 白岡市個人番号の利用に関する条例第4条第1項 別表第1、別表第2	事後	
令和6年11月6日	IV リスク対策			事後	様式変更に伴う変更